

ふれあい フェスティバル 2012

福祉・商工
まつり

楽しいイベントをたくさん用意しています。皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひお出掛けください。

とき 11月4日(日)

ところ 総合福祉センター、保健センター健康館すこやかおおはる

問合せ先 社会福祉協議会 ☎(442) 0990 商工会 ☎(442) 4511

弁護士による無料法律相談&心配ごと相談所

無料法律相談の相談時間は1件25分程度で、受付順とします。なお、相談は事前に予約が必要です。プライバシーは厳守します。お気軽にお申し込みください。

時間 午前10時～正午 午後1時～3時

ところ 総合福祉センター内

★**無料法律相談** 定員8件(午前4件・午後4件)

★**心配ごと相談所** 先着順、定員なし

7021・8020表彰のご案内

次の方を表彰します。

対象 ①70歳以上で自分の歯が21本以上ある方 ②80歳以上で自分の歯が20本以上ある方

注意

- ・過去に町で表彰を受けた方は対象になりません。
- ・広報に氏名を掲載し、フェスティバル当日ステージで氏名を公表することに同意していただける方に限ります。
- ・かかりつけ歯科医院で歯の本数が確認できない方は、歯科健診を受診していただくことがあります。

申込締切 10月19日(金)

申込方法 電話または来所

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444) 2714

歯の健康講座

海部歯科医師会

「非常識、もしかすると常識的なことも」

最近、日本語が乱れているとよくテレビなどで言われたりしています。

「歯ざわりが良い」と聞きますが、「歯ざわり」に漢字を当てるとすれば「歯障り」で本来、触覚が主でない器官、目であれば「目障り」、耳であれば「耳障り」と同じように良い意味では使われません。言葉当てるなら「歯応えはごたえ」「かみ応え(かみごたえ)」となります。しかし、今では「歯触り」として良い意味で使われています。

同じような日本語の乱れとして取り上げられている言葉に「全然大丈夫」などがあります。一般的に「全然」は本来否定語を伴うべき副詞という意識があるため、誤って感じるのだと思います。明治から昭和10年代に出版された代表的な辞書には「全然くない」といった打ち消しとの呼応に触れているものはなく、こうした記述が見られるのは戦後発行された辞書からです。ですから、「全然大丈夫」は全然問題ないのです。

このような思い違いはお口の手入れに関することにもあり、例えば入れ歯を夜寝るときに外すことです。これは一見よく見えますが、お口の状態によつては不正解です。寝ているときに歯ぎしりをするなどの症状がある場合、残りの歯を守るため入れ歯をはめたほうが良い場合があります。また、寝ているときに息ができない「睡眠時無呼吸症候群」の方は、入れ歯をはめることで症状が軽くなる場合もあります。

ご自身にそれらの症状がある場合、はめた方がよいのか外した方がよいのか、歯医者さんに確認するのも良いかもしれません。